

2017年6月28日

株式会社ベネッセホールディングス
代表取締役社長 安達 保

子どもたちを笑顔にするために こども病院を「しまじろう」が訪問し応援するキャラバンを ソニー生命とスタート！

株式会社ベネッセホールディングスの子会社である株式会社ベネッセコーポレーション(本社:岡山市 以下:ベネッセ)の幼児の教育・生活支援ブランド「こどもちゃれんじ」は、ソニー生命保険株式会社(代表取締役社長:萩本友男 本社:東京都千代田区 以下:ソニー生命)との共同企画で、「お子さまの夢を見守る」「お子さまの成長を応援する」をコンセプトに、「いっしょに笑おう☆キャラバン」を2017年4月よりスタートしました。

「いっしょに笑おう☆キャラバン」は、子どもたちを笑顔にするために、「こどもちゃれんじ」のキャラクターである「しまじろう」がこども病院を訪問し、病室のお子さまに会いに行ったり、キッズスペースで手遊び歌をするなど、子どもたちに寄り添いながら、一緒に過ごす大切な時間とかけがえのない思い出をお届けします。

4月～6月までに東北地方、東海地方を中心に6つのこども病院を訪問しましたが、7月からは関東地方、中部地方、近畿地方のこども病院を訪問し、2017年12月までに、合計11のこども病院を訪問する予定です。

「こどもちゃれんじ」とソニー生命は3月から事業においても提携しており、ソニー生命の学資保険において「しまじろう」がキャラクターとして登場しています。二つの企業が協力することで、お子さまの将来の夢に向けて成長を一緒に考え、支えていきます。

また、お子さまが生まれてから小学校入学までに知っておきたい情報をまとめた「子育てガイド」は、「こどもちゃれんじ」とソニー生命が共同で制作しており、7月から順次提供を開始します。この冊子は、両社の専門性を生かして、0～6歳の時に体験する行事やイベント、その時に知っておきたい子育て情報をまとめたもので、ソニー生命のライフプランナーがライフプランニングの際にお渡しします。

ベネッセでは、「こどもちゃれんじ」の商品、サービスとともに、お子さまの夢や将来の可能性がひろがるための提案や考えるきっかけを、ソニー生命とともにお届けして参ります。

いっしょに笑おう☆キャラバン



① 「一緒に笑おう☆キャラバン」のご案内

【訪問実績】

4月18日の静岡県立こども病院より、ソニー生命と「一緒に笑おう☆キャラバン」をスタートし、一般財団法人 太田総合病院付属 太田西ノ内病院、宮城県立こども病院、社会福祉法人 岩手愛児会 もりおかこども病院、自治医科大学 とちぎ子ども医療センターを訪問しました。

訪問の様子は、ソニー生命と「こどもちゃれんじ」の取組として、ホームページでもご覧いただけます。

URL: <http://www.sonylife.co.jp/gakushi/benesse/>



この活動は、ソニー生命、「こどもちゃれんじ」（株式会社ベネッセコーポレーション）両社によるものです。

② ソニー生命・学資保険 新キャラクター



お子さまの成長や夢に寄り添って応援していく「こどもちゃれんじ」と、ご家族の夢や希望をお聞きし、ご家族の未来を描くライフプランニングを大切にしているソニー生命。この両社の思いから、お子さまの健やかな育ちや親子の豊かな生活に向けて、ソニー生命の学資保険のキャラクターとして「しまじろう」が起用されました。

③ 共同制作「子育てガイド」

お子さまの成長がますます楽しみになり、将来の家族設計がイメージしやすくなるようにと願いを込めて制作した「子育てガイド」。年齢ごとの発達やイベント、育児情報を取りまとめています。ライフプランニングの際にお渡しし、ご家族の夢あふれる未来を応援します。



【「こどもちゃれんじ」について】

1988年に「進研ゼミ幼児講座」として開講した「こどもちゃれんじ」は、来年で30周年を迎えます。育ちに合った遊び・学びで、子どもの可能性が広がる商品・サービスを提供しています。0～6歳児向け幼児教育教材では、「しまじろう」と一緒に豊かな体験を通して未来をきり開く力を育みます。そのほか、英語教材、テレビ番組、映画、コンサート、成長を支援する商品を展開する「こどもちゃれんじ」は、中国・台湾・韓国でも講座を展開しています。